

3 事業報告書

事業報告書

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

年産	共済目的	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A)±(B)
		人	a	円	円	円	円
R5年産	水 稲	3,149	137,613.7	882,539,413	181,432	交 189,420	386,863
	陸 稲	0	0	0	0		
	麦	17	1,466.5	3,386,200	16,011		
	計	延 3,166 実 3,156	139,080.2	885,925,613	197,443		
R6年産	麦	14	1,346.2	2,785,351	13,709		

※ 令和6年産麦については、経営所得安定対策により引受変更が生じる場合があるので、引受実績は確定したものではない。

(最終引受実績は、翌年度総代会資料に掲載する。)

水 稲	前年対比 …… 引受面積	93.9 %
	計画対比 …… 引受面積	93.9 %
陸 稲	前年対比 …… 引受面積	- %
	計画対比 …… 引受面積	- %
麦	前年対比 …… 引受面積	91.8 %
	計画対比 …… 引受面積	95.3 %

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$
	人	円	%
水 稲	6	115,770	0.01
陸 稲	—	—	—
麦	3	53,712	1.59
計	延 9	169,482	0.02

被害及び評価の概況

水 稲 スクミリングガイによる食害及びイノシシ、シカによる食害、踏み荒らしにより減収した。

陸稲 引受なし。

麦 なまぐさ黒穂病及びハリガネムシにより減収した。

前年との比較

水 稲 前年対比 …… 被害戸数 85.7 % 前年対比 …… 共済金 84.1 %
 陸 稲 前年対比 …… 被害戸数 - % 前年対比 …… 共済金 - %
 麦 前年対比 …… 被害戸数 - % 前年対比 …… 共済金 - %

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	12月22日	115,770	/	/	/	/	0	100.0
陸 稲	月 日	—	/	169,482	/	/	—	—
麦	9月22日	53,712	/	/	/	/	0	100.0
計		169,482	0	169,482	0	0	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受	共 済 金 額	徴収共済 掛 金	交付金又は 納入保険料	手持共済 掛 金
					頭数 事業計 画頭数				
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
死 廃 共 済	搾乳牛	3,660	3,460	3,283	94.9	404,095,020	14,014,618	15,010,781	29,025,399
	繁殖用 雌 牛	430	280	202	72.1	42,882,980	332,811	332,375	665,186
	育成乳牛 (子牛等)	860	1,408	1,190	84.5	138,455,710	979,492	978,123	1,957,615
			352	208	59.1				
	育成・ 肥育牛 (子牛等)	4,470	6,296	6,647	105.6	1,556,045,640	23,032,679	23,017,903	46,050,582
			1,574	1,009	64.1				
	種 豚	4,860	5,060	5,647	111.6	264,131,550	3,835,995	2,554,803	6,390,798
肉 豚	50,240	38,340	39,605	103.3	380,695,500	37,035,732	24,686,846	61,722,578	
計	64,520	56,770	57,791	101.8	2,786,306,400	79,231,327	66,580,831	145,812,158	
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	4,520	4,020	3,710	92.3	115,438,806	32,013,372	31,851,897	63,865,269
	肉用牛	4,910	4,110	4,055	98.7	27,284,911	9,010,779	8,416,225	17,427,004
	種 豚	5,110		0	0.0	0	0	0	0
	計	14,540	8,130	7,765	95.5	142,723,717	41,024,151	40,268,122	81,292,273
合 計	79,060	64,900	65,556	101.0	2,929,030,117	120,255,478	106,848,953	227,104,431	

死廃実戸数 138戸、病傷実戸数 123戸、合計実戸数 151戸

※ 期中解約による掛金の還付は含みません。

※ 死廃共済の徴収共済掛金には令和4年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済の徴収共済掛金は未確定。

引受の概況

加入農家の高齢化及び後継者問題により近年減少傾向であったが、新型コロナ及びロシアのウクライナ進行、また円安による飼料価格の高騰等が影響し廃業のペースが加速した。

酪農家 4戸減少 (廃業)

肥育農家 増減なし

養豚農家 1戸増加 (新規加入)

(事故)

区分	項目	死 廃 共 済			
		死 亡 頭 数	廃 用 頭 数	総 頭 数	支 払 共 済 金
		頭	頭	頭	円
	搾乳牛	123	266	389	36,589,419
	繁殖用雌牛	9	3	12	2,591,042
	育成乳牛	4	2	57	545,913
	(子牛等)	51			1,246,110
	育成・肥育牛	50	30	280	14,424,069
	(子牛等)	200			16,320,384
	種 豚	89	0	89	4,618,550
	肉 豚	5,405	0	5,405	49,119,124
	計	5,931	301	6,232	125,454,611

区分	項目	疾 病 傷 害 共 済	
		件 数	支 払 共 済 金
		件	円
	乳 用 牛	5,934	69,716,959
	肉 用 牛	1,697	16,435,089
	種 豚	0	0
	計	7,631	86,152,048

※ 死廃共済金には令和3年度及び令和4年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済金は未確定。

事故の概況

死廃事故

頭数全体で前年対比106.0% 乳用牛92.3% 肉用牛95.4% 種豚118.6% 肉豚107.8%

支払共済金全体で前年対比84.3% 乳用牛81.3% 肉用牛69.5% 種豚127.7%
肉豚98.4%

病傷事故

件数全体で前年対比88.5% 乳用牛89.6% 肉用牛84.8%

支払共済金全体で前年対比96.6% 乳用牛97.6% 肉用牛92.7%

(損害防止費)

実施種目	対象頭数 又は回数	経費概算	摘要
特定損害防止	0 頭	0 円	
一般損害防止 予防衛生措置	53,017	1,185,580	

(診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格 頭数	加入 頭数	共済 事故	事故外	一般	特損	経費概算	
家畜診療所	8 人	9,430 頭	7,765 頭	3,769 件	3,677 件	53,017 頭	0 頭	1,185,580 円	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)	
			人	a	円	円	円	円	
5 年 産	み う ん か し ゆ ん う	うんしゅう みかん	(延) 21 (実) 20	650.2	10,199,000	27,454			
		計	(延) 21 (実) 20	650.2	10,199,000	27,454			
		減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	255.7	20,082,000	193,619			
	な し	減収総合 短縮方式	(延) 131 (実) 70	2,278.7	170,673,000	1,124,998			
		計	(延) 146 (実) 78	2,534.4	190,755,000	1,318,617			
		減収総合 一般方式	(延) 1 (実) 1	23.1	804,000	20,361			
	フ キ ウ ツ	災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	203.2	4,974,000	90,950			
		計	(延) 11 (実) 11	226.3	5,778,000	111,311			
		合 計	(延) 178 (実) 109	3,410.9	206,732,000	1,457,382	交 943,730	2,401,112	
	6 年 産	み う ん か し ゆ ん う	うんしゅう みかん	(延) 18 (実) 17	598.1	9,991,000	25,551		
			計	(延) 18 (実) 17	598.1	9,991,000	25,551		
			減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	259.5	20,816,000	201,965		
な し		減収総合 短縮方式	(延) 118 (実) 64	2,105.5	154,418,000	964,990			
		計	(延) 133 (実) 72	2,365.0	175,234,000	1,166,955			
		減収総合 一般方式	(延) 1 (実) 1	23.1	756,000	18,246			
フ キ ウ ツ		災害収入 共済方式	(延) 9 (実) 9	178.9	2,742,000	54,212			
		計	(延) 10 (実) 10	202.0	3,498,000	72,458			
		合 計	(延) 161 (実) 99	3,165.1	188,723,000	1,264,964	交 813,524	2,078,488	

前年度及び事業計画との比較

うんしゅうみかん	前年対比	— 引受面積	92.0 %	計画対比	— 引受面積	92.0 %
なし (一般方式)	前年対比	— 引受面積	101.5 %	計画対比	— 引受面積	99.8 %
なし (短縮方式)	前年対比	— 引受面積	92.4 %	計画対比	— 引受面積	92.3 %
キウフルーツ (一般方式)	前年対比	— 引受面積	100.0 %	計画対比	— 引受面積	115.5 %
キウフルーツ (災害収入共済方式)	前年対比	— 引受面積	88.0 %	計画対比	— 引受面積	89.5 %

(被害) 令和5年産

果樹区分		被害組合員数	認定減収量	共済金	共済金 共済金額
		人	kg	円	%
うんしゅう みかん	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
なし	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	減収総合短縮方式	4	5,627	394,880	0.2
キウイ フルーツ	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	4年産 災害収入共済方式	2	8,103	1,487,313	26.6
合計		6	13,730	1,882,193	0.9

被害及び評価の概況

うんしゅうみかん 無被害。

なし 開花期の降雹（令和5年3月29日）による傷果及び黒星病による裂果、腐敗する被害により減収した。

キウイフルーツ かいよう病に感染したレインボーレッドの芽、枝が萎凋、枯死及びシカによる食害により減収した。

前年度との比較（キウイフルーツ（災害収入共済方式）は令和4年産）

うんしゅうみかん	前年対比－被害面積	－ %	前年対比－共済金	－ %
なし（一般方式）	前年対比－被害面積	－ %	前年対比－共済金	－ %
なし（短縮方式）	前年対比－被害面積	189.0 %	前年対比－共済金	106.7 %
キウイフルーツ（一般方式）	前年対比－被害面積	0.0 %	前年対比－共済金	0.0 %
キウイフルーツ（災害収入共済方式）	前年対比－被害面積	152.3 %	前年対比－共済金	945.4 %

(支 払)

果樹区分		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
うんしゅう みかん	減収総合 一般方式	月 日	円 0	円	円	円	円	円	% -
なし	減収総合 一般方式	月 日	0		394,880			0	-
	減収総合 短縮方式	12月8日	394,880					0	100.0
キウイ フルーツ	減収総合 一般方式	月 日	0					0	-
	4 年 産	災害収入 共済方式	10月6日	1,487,313	199,223	147,702		0	100.0
計			1,882,193	1,140,388	594,103	147,702	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A±B)
	畑作物区分							
4 年度	大豆	半相殺方式	人 8	a 802.7	円 2,543,092	円 29,280	交 38,275	円 75,815
		全相殺方式	5	158.8	748,908	8,260		
	茶	災害収入 共済方式 ^(5年産)	28	719.0	5,900,000	104,758	納 36,623	68,135
	計		延 41	1,680.5	9,192,000	142,298	交 38,275	143,950
			実 41				納 36,623	
5 年度	大豆	半相殺方式	6	831.6	2,637,019	30,820	交 40,441	80,092
		全相殺方式	6	191.0	850,302	8,831		
	茶	災害収入 共済方式 ^(6年産)	26	647.0	4,671,000	94,888	納 33,172	61,716
	計		延 38	1,669.6	8,158,321	134,539	交 40,441	141,808
		実 38	納 33,172					

前年度及び事業計画との比較

大豆(半相殺方式)	前年対比	－ 引受面積	103.6%	計画対比	－ 引受面積	106.0%
大豆(全相殺方式)	前年対比	－ 引受面積	120.3%			
茶(災害収入共済方式)	前年対比	－ 引受面積	90.0%	計画対比	－ 引受面積	90.0%

(被 害)

畑作物区分		項 目	被害組合員数	共済金	共 済 金
					共済金額
大豆	半相殺方式		0 人	0 円	0.0 %
	全相殺方式		0	0	0.0
茶	災害収入共済方式		5	674,719	11.4
計			延	674,719	7.2
			実		

被害及び評価の概況

大豆 無被害。

茶 令和5年4月9日早朝の気温低下による遅霜により、新芽が枯死、変色し、収量の減少及び品質低下した。

前年度との比較

大豆 前年対比 - 被害面積 0.0 % 前年対比 - 共済金 0.0 %

茶 前年対比 - 被害面積 - % 前年対比 - 共済金 - %

(支 払)

畑作物区分		項 目	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
					保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
大豆	半相殺方式	月 日	円	円	円	円	円	円	%	
	全相殺方式	月 日	0	/	0	/	/	0	-	
茶	災害収入 共済方式	10月20日	674,719	/	68,135	/	/	0	100.0	
計			674,719	415,382	68,135	191,202	0	0		

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 施設区分		組合 員数	引受 棟数	設置 面積	共済価額	共済金額	徴収共済 掛金(A)	交付金又は (△納入保 険料)(B)	手持共済 掛 金 (A)±(B)
		人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガラス室	I 類 (木 造)	0	0	0	0	0	0	0	0
	II 類 (鉄 骨)	295	496	3,373	5,959,489	5,226,425	3,986,457	2,230,078	6,216,535
プラスチックハウス	I 類 (木 竹)	1	1	1	375	375	877	336	1,213
	II 類 (パイプ)	455	900	1,363	660,274	606,356	8,240,642	1,493,389	9,734,031
	III 類 (鉄骨下)	145	195	1,185	659,875	589,736	3,178,131	618,633	3,796,764
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	216	315	2,231	2,992,480	2,693,869	3,519,442	1,342,099	4,861,541
	IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	351	606	4,419	6,416,336	5,784,390	5,406,380	2,311,733	7,718,113
	V 類 (鉄骨上)	76	87	483	537,826	483,945	1,006,909	577,677	1,584,586
	VI 類 (雨よけ施設等)	15	73	212	95,050	84,039	621,316	285,531	906,847
VII 類 (多目的ネットハウス)	6	13	237	9,683	9,310	81,188	50,223	131,411	
計		1,560	2,686	13,504	17,331,388	15,478,445	26,041,342	8,909,699	34,951,041

実戸数 926戸

※ 施設内農作物を収入保険制度へ移行した者及び増改築によって引受変更があった場合は、引受に変更が生じるので引受実績は確定したものではない。

前年度及び事業計画との比較

前年対比 — 引受棟数 99.7 % 引受面積 99.7 %
 計画対比 — 引受棟数 98.0 % 引受面積 98.2 %

(被 害)

目 施設区分	項	被 害			損害の額	共 済 金					共済金 共済金額
		組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯施設	施設内 農作物	撤去 費用	合 計	
ガラス室	I 類 (木 造)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
						0	0				
	II 類 (鉄 骨)	7	7	1	1,746,449	794,593	0	761,482	0	1,556,075	0.03
						0	0				
プラスチックハウス	I 類 (木 竹)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
						0	0				
	II 類 (パイプ)	36	39	1	2,496,071	2,245,902	37,383	67,852	0	2,358,287	0.39
						0	7,150				
	III 類 (鉄骨下)	14	14	0	889,880	630,905	0	122,496	0	753,401	0.13
						0	0				
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	21	25	0	3,183,797	2,001,931	0	673,266	0	2,675,197	0.10
						0	0				
IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	15	15	2	2,494,486	1,539,672	524,132	178,441	0	2,242,245	0.04	
					0	0					
V 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
					0	0					
VI 類 (雨よけ施設等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
					0	0					
VII 類 (多目的ネットハウス)	1	1	0	58,570	58,570	0	0	0	58,570	0.63	
					0	0					
計		94	101	4	10,869,253	7,271,573	568,665	1,803,537	0	9,643,775	0.06

被害状況

10月・11月に鳥獣害、台風2号および台風13号、5月・10月～3月の風害により本体・被覆材・附帯施設・施設内農作物に被害が発生した。施設内農作物においては、トマト・キュウリでウイルス病やハモグリバエによる被害、イチゴでホコリダニ、バラでべと病による被害が発生した。また、火災・落雷による被害が5棟で発生した。

※令和5年2月事故分7,150円含む。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金 充 当 額	特別積立 金 充 当 額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
9,643,775	0	9,643,775	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

(1) 農家建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済 金額	任意保険料	独自再 保険料 (自然災害 +地震)	保険手数 料収入
		純共済掛金	賦課金				
棟 6,006	千円 67,267,810	円 53,556,213	円 30,280,327	円 11,200,102	円 31,506,582	円 2,241,247	円 8,896,780

実戸数 4,926戸

総共済掛金 83,836,540 円 任意保険割合 30 %、 保険手数料割合 $\left\{ \begin{array}{l} \text{総合} \\ \text{火災} \end{array} \right. \begin{array}{l} 26.90 \% \\ 40.50 \% \end{array}$

(2) 団体建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均保険金額
		純共済掛金	賦課金	
棟 —	千円 —	円 —	円 —	円 —

(事故関係)

(1) 農家建物

事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備考
		火災	風水害等			
棟 26	円 405,000,000	円 16,225,432	円 5,784,186	円 6,602,873	% 5.43	

(2) 建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備考
類 焼	棟 3	円 58,000,000	円 16,225,432	円 4,867,628	% 27.97	
落 雷	1	3,000,000	153,439	46,031	5.11	
給排水設備	8	202,000,000	1,118,676	335,599	0.55	
建物内部での車両の衝突	1	5,000,000	380,380	114,114	7.61	
建物外部からの物体 の落下等	2	5,000,000	441,585	132,474	8.83	
水道管凍結	1	10,000,000	49,626	14,887	0.50	
強 風	5	60,000,000	2,396,670	718,999	3.99	
風水台風	4	42,000,000	621,925	186,576	1.48	
積 雪	1	20,000,000	621,885	186,565	3.11	
合 計	26	405,000,000	22,009,618	6,602,873	5.43	

2 農機具共済
(引受関係)

(1) 農機具共済

加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済 金額	備考
		純共済掛金	賦課金		
台 2,749	千円 4,483,170	円 14,960,975	円 6,090,405	円 1,630,837	

実戸数 1,181戸

総共済掛金 21,051,380 円

(事故関係)

(1) 農機具損害

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
台 119	円 260,870,000	円 13,427,445	% 5.15	

(2) 農機具共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
落雷	台 1	円 1,400,000	円 145,200	% 10.37	
物体の落下・飛来	3	12,720,000	203,085	1.60	
獣害	1	5,550,000	65,098	1.17	
その他稼働中	5	7,380,000	471,907	6.39	
衝突	7	17,770,000	987,899	5.56	
接触	90	184,330,000	9,625,590	5.22	
墜落	2	5,600,000	571,252	10.20	
異物の巻き込み	7	13,320,000	1,075,947	8.08	
その他自然災害	3	12,800,000	281,467	2.20	
合計	119	260,870,000	13,427,445	5.15	

収入保険事業報告書

令和6年3月31日時点

(委託費等)

(単位：円)

年度	収入保険業務委託費	収入保険加入推進支援事業	合計
令和5年	34,054,960	3,621,000	37,675,960

(加 入)

(単位：件、円)

保険年度	経営形態区分	加入目標経営体数	加入経営体数	基準収入金額	補償金額	加入者負担保険料	加入者負担積立金	加入者負担保険料・積立金計	国庫負担額計
令和4年	個人	320	423	8,712,631,075	7,036,949,349	74,826,979	191,103,965	265,930,944	648,138,088
	法人	30	16	701,348,258	568,092,063	4,624,678	15,780,339	20,405,017	51,965,661
	合計	350	439	9,413,979,333	7,605,041,412	79,451,657	206,884,304	286,335,961	700,103,749
令和5年	個人	470	460	9,067,726,714	7,331,285,573	70,834,569	201,239,163	272,073,732	674,551,125
	法人	30	16	620,853,134	502,891,010	4,392,862	13,969,199	18,362,061	46,300,423
	合計	500	476	9,688,579,848	7,834,176,583	75,227,431	215,208,362	290,435,793	720,851,548
令和6年	個人	510	505	9,483,954,205	7,674,335,557	74,501,823	211,843,479	286,345,302	710,031,254
	法人	20	5	123,545,751	100,072,050	1,018,531	2,779,780	3,798,311	9,357,862
	合計	530	510	9,607,499,956	7,774,407,607	75,520,354	214,623,259	290,143,613	719,389,116

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したものの。

※ 直近の確定申告を加えて過去の平均収入を再算定する制度のため、令和5年度、令和6年度の加入実績は確定したものではない。

(最終加入実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

(支 払)

(単位：件、円)

保険年度	経営 形態 区分	支 払				つなぎ資金	
		支 払 件数	保 険 金	特約補填金	支 払 合 計	貸付 件数	貸付額合計
令和4年	個人	84	56,435,976	78,466,699	134,902,675	3	3,340,000
	法人	3	2,073,092	8,148,096	10,221,188	0	—
	合計	87	58,509,068	86,614,795	145,123,863	3	3,340,000
令和5年	個人	14	4,928,518	10,494,784	15,423,302	6	6,880,000
	法人	0	—	—	—	0	—
	合計	14	4,928,518	10,494,784	15,423,302	6	6,880,000

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したもの。

※ 令和5年度の支払実績は令和6年3月31日時点の支払完了した経営体であり、確定したものではない。

(最終支払実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

収入減少の主な要因

【令和4年度】

新型コロナウイルスの影響（観光農園の来場者減少、規定量を確保できず取引先から出荷拒否）。従業員の急な離職で人員不足等となり農作業が出来なかった。市場価格低下。けがや病気により農作業が出来なかった。病虫害、気象災害（乾燥、少雨、暖冬、猛暑等）により品質低下及び規格外。

【令和5年度】

市場価格低下。けがや病気により農作業が出来なかった。病害、気象災害（暖冬、猛暑）により品質低下及び規格外。